

広報 いまべつ

発行/青森県今別町 編集/企画課 ☎0174(35)3012 FAX 0174(35)2298 今別町ホームページアドレス <http://www.imabetsu.net.pref.aomori.jp>

- M9.0の大地震発生… 1
- 平成23年度当初予算 …… 2、3
- 町の話、お知らせ …… 4、5
- きりりこの人他… 6

M9.0観測史上最大の地震と津波が東日本を襲う

【大地震ドキュメント】

3月11日(金)

- 14:46ころ 地震発生 震度4 地震と同時に全町停電
- 15:11 津波警報に関して広報無線で周知
- 15:15 災害警戒本部設置
- 15:25 津波警報発令に伴う避難の広報
- 15:35 災害対策本部設置
- 15:40 全町に津波に関する避難指示
海岸地区へぼうさい広報車で避難指示の巡回
- 16:08 大津波警報発令
- 16:15 大津波警報に関する避難指示の広報
- 17:00 町内3か所に住民が避難
海峡の家「ほろづき」 30人
今別小学校 20人(教員含む)
交流センター 25人
おにぎり、お茶等の炊き出し届ける
- 20:15 今別川水門を閉める
- 20:37 震度2の余震
- 21:25 今別小学校へ避難した住民6人が中央公民館に移動

3月12日(土)

- 4:32ころ 震度4の余震
- 8:40 海岸方面と本町の一部で電気復旧
- 10:05 海峡の家「ほろづき」に避難していた住民は一時帰宅
- 13:50 大津波警報から津波注意報へ切り替え
- 14:30 避難指示を避難勧告へ切り替え
- 14:40 中央公民館へ避難していた住民帰宅
- 17:23 電気、電話が全町で復旧
- 17:55 交流センターへ避難していた住民帰宅
- 18:45 避難勧告解除(避難者は全員帰宅)
- 20:20 津波注意報解除
- 21:00 災害対策本部廃止

3月14日(月)

- 11:21 津波避難指示発令(多くの住民が避難)
- 12:52 津波避難指示解除
町内ガソリンスタンドで販売規制が始まる



地震後に今別川を逆流する津波(奥に見えるのは「あすなる橋」)



交流センターに避難した浜名地区の皆さん

3月11日午後2時46分頃、激しい揺れに見舞われた日本列島。マグニチュード9.0は観測史上最大で、東北・関東地方に甚大な被害を残しました。特に、津波による傷跡が深く、岩手・宮城・福島県の惨状はすさまじいものでした。

当町は震度4。揺れがおさまるかおさまらないうちに電気が消え、続けざまに津波警報が発令。そして避難指示。すぐに町では災害警戒本部を設置(本部長 小鹿正義町長)し、被害状況の確認に入り、間もなく災害対策本部に切り替えて住民の安全確保や情報収集に取り組みました。津波を警戒して自主避難する住民や、避難場所を確認に役場や、避難場所を確保に役場にやってくる人などで緊急しました。

津波を警戒し、奥平部、砂ヶ森、婁月地区住民は「海峡の家ほろづき」に、村元地区



コンビニでは、停電でレジが使えず、手動で値段を調べ計算機で合計金額を算出。



地震の翌朝、コンビニのパン売り場は空っぽに。商品が入ってきません。

住民は「今別小学校」に、大泊・与茂内地区住民は高台に、浜名地区住民は「交流センター」に避難し、不安な一夜を過ごしました。

当町では心配された津波の被害もなく、揺れによる建物や道路、人的被害も確認されませんでした。しかし、電気がなく、電話が不通で通信手段のない生活の不便さを痛感させられただけに、電気が復旧したときは笑顔と安堵感が広がりました。

大地震から3日経過した3月14日の午前11時21分、再び、津波に警戒する避難指示が出され、リュック等を背負い避難場所へ歩いて行く人、車で避難所へ移送される人々などで緊急しました。

幸いにもこの日は津波は観測されず、12時52分には避難指示も解除されました。

予算が決まる

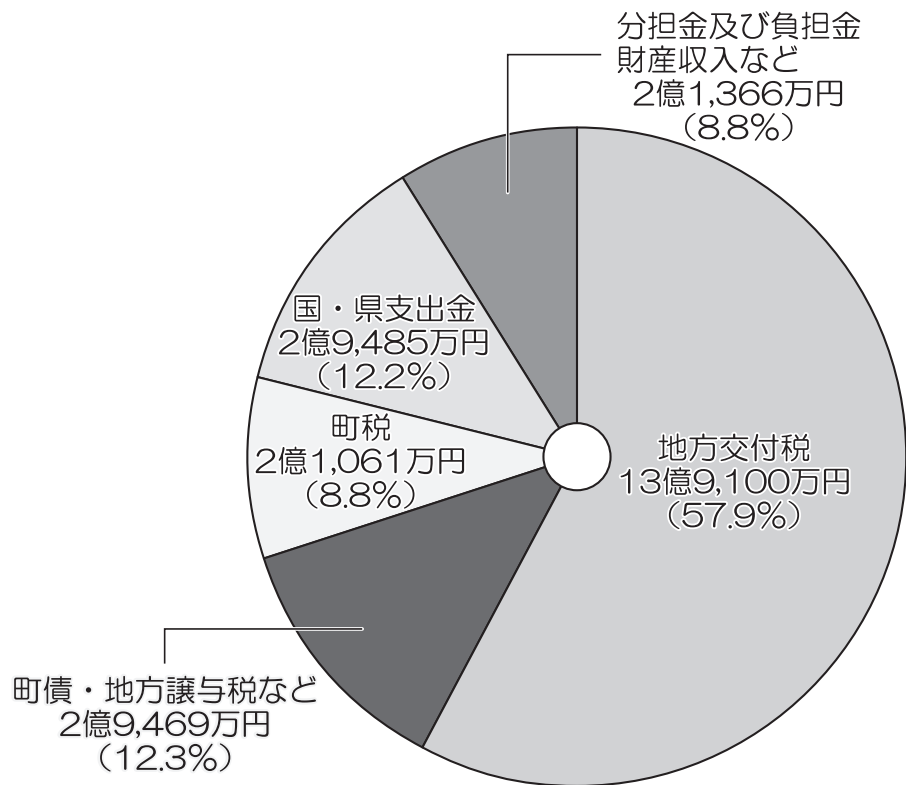
町議会3月定例会で平成23年度一般会計及び特別会計が成立しました。

町にはどんなお金が入ってきて、町民のためにどのように使われるのか予算の概要をお知らせします。

24億4千481万9千円 13億1千431万3千円

前年度に比べ2億2千321万円の増額(10.2%)

一般会計歳入内訳



歳入

歳入は、自主財源の町税が前年と比べて3・4%減で734万4千円の減額となりました。

人口の減や高齢化の進行に伴い、課税客体が乏しい当町にとっては、ますます自主財源の確保が重要となってきました。

地方交付税は4・3%増で5千700万円の増額となりました。また、国庫支出金は、地域活力創出基盤整備総合交付金8千135万円の収入により増収となりました。県支出金には、緊急雇用創出対策事業補助金2千332万2千円が含まれています。その他の歳入としては、起債の発行が2億3千55万円です。

歳入の財源不足分は、財政調整基金から6千500万円、減債基金から7千万円を取り崩し、予算編成を行いました。

平成23年度町の主な事業と予算

健やかで生きがいのあるまち

後期高齢者医療対策事業	7,552万円
・療養給付費負担金外	
児童福祉対策事業	3,213万円
・子ども手当	
浄化槽設置整備事業(継続事業)	936万円
・5人槽~10人槽を18基	

自然に恵まれた快適で生活環境が整ったまち

融雪溝整備事業(継続事業)	6,350万円
・浜名地区	
舗装補修事業(継続事業)	6,200万円
・逗子、村元地区	
巡回バス運行事業	1,907万円
・巡回バス運転手賃金・バス燃料外	

心ふれあう連帯感あふれるまち

地域インターネット事業	2,831万円
・コンピューター保守管理委託料	
・光ファイバー使用料外	
地域振興事業	243万円
・いまべつ秋まつり実行委員会交付金外	
ふるさと交流事業	51万円
・ラブ今別会・町内団体と知内町との交流事業	

基幹産業の確立と創意工夫性に富むまち

ふるさと農道緊急整備事業	1,500万円
・二股地区農道	
(仮称)奥津軽駅前広場整備事業	1,000万円
・基本設計委託	
漁港整備事業負担金	1,000万円
・一本木漁港外	

人間性豊かな教育文化水準の高いまち

奨学金貸付制度事業	486万円
・高校・大学生等 新規及び継続分	
外国語指導助手受け入れ事業	454万円
・ALT給料外	
今別中学校パソコン事業	418万円
・生徒用パソコンリース料	

知内町との交流事業
(ママさんバレーボール交流)
昨年11月に今別中学校体育館で行われました。



平成23年度 当初

一般会計予算 特別会計予算総額

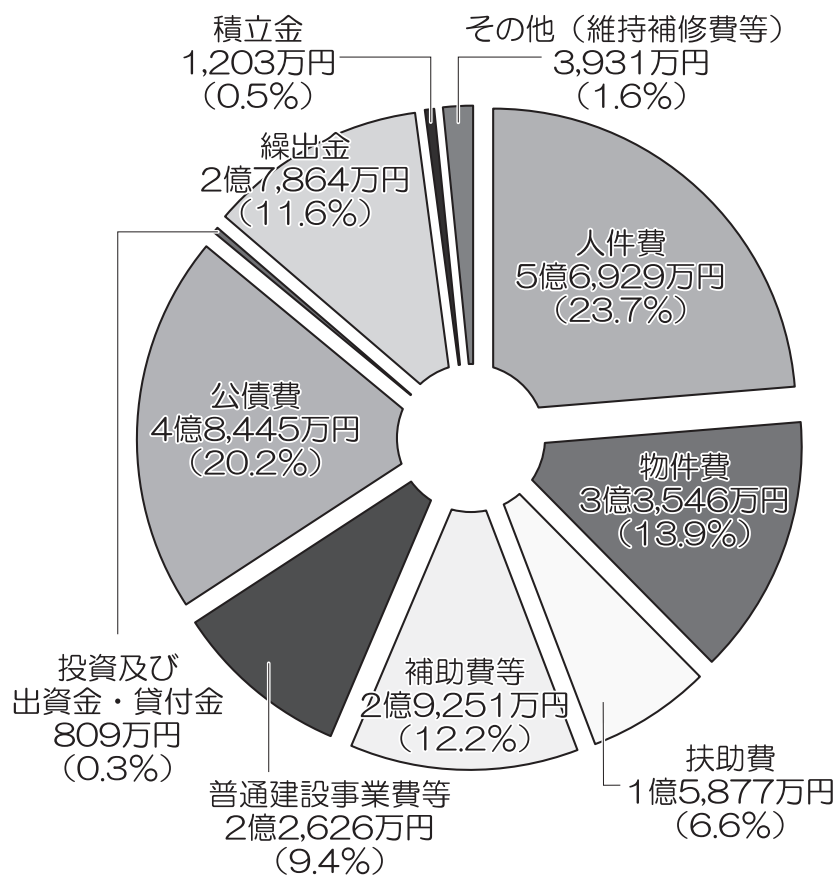
一般会計
町民1人及び1世帯に使われるお金

1人当たり
701,727円

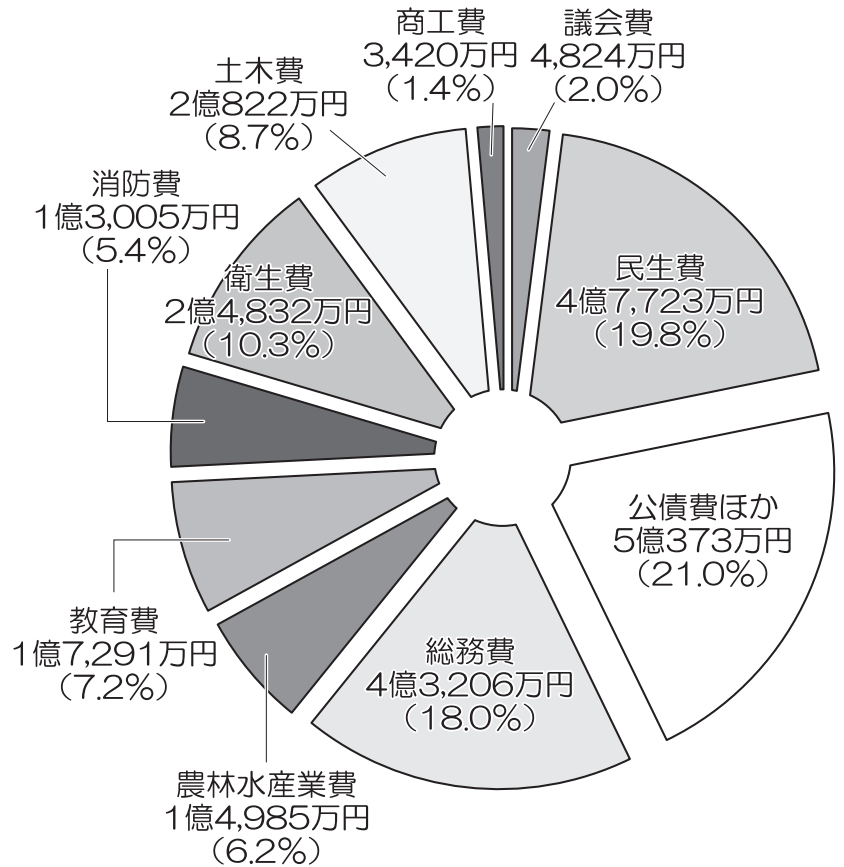
1世帯当たり
1,529,783円

平成23年2月28日現在
人口 3,427人
世帯数 1,572世帯
を基に計算しました。

一般会計歳出内訳 (性質別)



一般会計歳出内訳 (目的別)



歳出

町の財政健全化を図る中で、住民の安全・安心、健康や所得向上につながる事業を配慮しました。新規事業として、二股地区ふるさと農道緊急整備事業負担金1千500万円、継続事業として融雪溝整備事業6千350万円、浄化槽設置整備事業補助金として936万円をそれぞれ計上しました。一部事務組合関係では、青森広域事務組合に清掃費負担金9千763万円、斎場費負担金3千64万円、広域消防事務組合に1億円の負担金を計上しました。また、後期高齢者医療対策事業として、7千552万円を計上しました。さらに、事務事業の見直しにより各施設の運営費は、極力経費を削減し、必要最小限の予算を計上しました。

平成23年度会計別予算額

会計名	当初予算額	増減率 (%) (対前年度比)
一般会計	24億4千481万9千円	10.2%
特別会計	国民健康保険特別会計 (事業勘定)	5億9千109万8千円 △4.4%
	国民健康保険特別会計 (診療施設勘定)	1億4千887万8千円 1.1%
	老人保健特別会計	6千円 △99.0%
	後期高齢者医療特別会計	4千242万1千円 △10.4%
	介護保険特別会計 (保健事業勘定)	3億8千377万6千円 1.7%
	介護保険特別会計 (介護サービス事業勘定)	1千828万8千円 △41.0%
	簡易水道事業特別会計	1億2千984万6千円 0.8%
合計	37億1千913万2千円	5.3%

漁に春を告げるナマコ漁



選別作業を待つ漁師の列



業者が手際よく選別します

3月1日からナマコ漁が始まりました。ナマコ漁は風の良い日、朝7時30分から11時30分まで行われます。漁を終えた漁師たちはリヤカーに採れたナマコを積み込み、次々と竜飛今別漁協本所へやってきました。漁協では業者が傷のあるもの、小さいもの、柔らかいものなどの選別を行います。

今年2回目の漁を終えた3月7日、「いつもは200キロ近く採るが、今日は少なかった」と言いながらも、100キロ以上はあると思われるナマコから、珍味と言われるコノワタ（卵巣）を取り出していました。

春を告げるナマコ漁は3月から4月にかけて12〜13回ほど行われる予定です。



「珍味」のコノワタを取り出す小島勝男夫妻



交通安全の看板を寄贈

浜名の（有）マルエイ相内工務店代表の相内泰博さんが、このたび交通安全の看板10枚を町交通安全協会へ寄贈してくださいました。

相内さんは町交通指導隊長を務めており、町民の交通安全に対する意識の高揚を図ること、新入学児童を交通事故から守るために、春の交通安全運動の前に幹線道路（国道・県道）に看板を設置したいと話していました。

これまでも、山崎バイパスやなかやま峠などに看板を設置しており、6年ぶりに新しいものに替えることになりました。相内さんからの看板寄贈は今回で3回目となります。



退場の前に保護者へ感謝の花束を。(小学校)



晴れやかな表情で卒業証書を受け取る卒業生(中学校)

卒業 旅立ちの季節 感謝を忘れずに

3月9日、今別中学校で卒業式が行われ、恩師や友人たちとの思い出を胸に16名（男子6名、女子10名）の卒業生が慣れ親しんだ学び舎を巣立ちました。

五十嵐義人校長が一人ひとりに卒業証書を授与し、式辞で「思いが強ければ夢はかなう」という言葉を贈り卒業生を激励しました。

また、3月18日には今別小学校で卒業式が行われました。18名（男子8名、女子10名）の卒業生の名前を担任の先生が呼び、「今小の名女優」など、一人ひとりの紹介がされる中で、森山和康校長から卒業証書が手渡されました。

森山校長は、「思いは招く」、夢を思い描けば実現できるという意味のお祝いとお励ましの言葉を卒業生に贈りました。

北海道新幹線（仮称）「奥津軽駅」駅前整備基本調査・構想 策定委員からの提言

- 駅前整備計画に対して、委員から次のような提言がありました。
- 駅舎と一体化した施設の建設と配置に考慮。
- 津軽半島北部観光の拠点として、新駅舎を中心とした二次交通の確保と滞在できる複合施設の整備。
- 利用者の利便性向上や通年利用促進のための屋内型駐車場の設置。
- 高度バリアフリー化対策のため、駅舎と連絡通路のスムーズな往来に配慮した施設。
- 基幹産業である一次産業特産物の販売促進施設。



【新駅舎に対する要望】

- 新駅舎を10両編成対応の屋根付き駅舎を。
- 新駅舎の利便性の向上を図るため、乗降客に配慮したエスカレーターの設置の考慮を。
- 新駅舎ホームの両端は、雪や寒さ対策を考慮し、全フロア型待合室の設置を。



北海道新幹線情報 No. 16

北海道新幹線（仮称）「奥津軽駅」駅舎デザインコンセプト及び展開イメージ決定

平成22年9月に募集し、町内外から34点の応募をいただいた北海道新幹線（仮称）「奥津軽駅」駅舎デザインコンセプトは、駅舎デザイン検討会議（会長 本郷鉄男町商工会長）で協議の結果、次のとおり意見が集約され、このほど町長に答申しました。

コンセプト
本州最北の地から北の大地へ ～津軽海峡の四季が感じられる駅～
コンセプトの最終イメージ
「本州最北の地から北の大地へ」 ・長い歳月を経て、悲願の新幹線が夢を乗せて走るイメージ ・北海道新幹線本州最北端の青函トンネル入り口の駅舎イメージ
「津軽海峡の四季が感じられる駅」 ・津軽海峡を渡る四季の風が感じられる駅 ・郷土芸能「荒馬」が持つ勇壮華麗な雰囲気を感じられる駅

今回答申されたデザインコンセプトは、建設主体の鉄道運輸機構に町から要望書として送付され、同機構ではそれを基に新駅舎計画のデザイン画を3案程度作成し、再度町長へ意見を求めることとしております。

「障害年金加算改善法」が施行

これまでは障害年金を受ける権利が発生したときに、受給権者によって生計を維持している配偶者やお子様がいる場合で、障害等級が1級または2級に該当する方に加算を行っておりましたが、平成23年4月施行の「国民年金法等の一部を改正する法律」により、障害年金を受ける権利が発生した後に、生計を維持することになった配偶者やお子様がいる場合にも届け出によって加算を行うこととなります。詳しくは下記の照会先までお問い合わせください。

《お問い合わせ先》

日本年金機構 青森年金事務所 017-734-7498

海峡の家「ほろづき」・眺海の森林「ケビンハウス」営業開始!

4月1日より海峡の家「ほろづき」、ケビンハウスの営業が始まりました。海峡の家「ほろづき」の料金は下記のとおりです。多くの方のご利用、ご宿泊をお待ちしております。営業期間は10月31日までとなります。

海峡の家「ほろづき」料金表

(単位:円)

区分	通常料金	団体割引(10名以上)		
		割引額	割引後の料金	
町民	大人	2,500円	1,000円	1,500円
	こども	1,500円	1,000円	500円
町民以外	大人	3,500円	1,000円	2,500円
	こども	2,500円	1,000円	1,500円

7月8月を除く時期は、1名500円割引(団体割引との併用はできません。)

※4月・5月・10月は、暖房料として1室500円加算となります。

※子ども料金は、中学生までとなります。

※チェックイン午後4時・チェックアウト午前9時

環境保全型農業を行う方へ!

~化学肥料・農薬を5割以上低減する取り組みに
国が4,000円/10a支援~

環境保全型農業直接支援対象者と高度技術は、次のとおりです。

支援対象者

販売を目的とした農業者で、①エコファーマー認定を受けていること。②農業環境規範に基づく点検を行っていること。

対象の技術(例)

- ①化学肥料、農薬の5割低減とカバークロープ(緑肥)の作付けを組み合わせた取組
- ②化学肥料、農薬の5割低減とリビングマルチ・草生栽培(果樹用)を組み合わせた取組
- ③化学肥料、農薬の5割低減と冬期灌水管管理を組み合わせた取組

農業者が提出する書類

実施計画書、交付申請書、状況報告書など

《お問い合わせ先》

産業建設課 産業 TEL 35-3005

青森県議会議員一般選挙について

東津軽郡選挙区は無投票となりました。

合格おめでとう

第160回全国商工会連合会珠算検定合格者
6級 太田晃平(今別小-5年)

役場職員の人事異動をお知らせします

(4月1日付)

★ 町長部局

課(所属)名	新		氏名	旧			備考
	担当	職名		課(所属)名	担当	職名	
総務課	総務	次長	相内 一	総務課	税務	総括主幹	
		主幹	梅田喜代子	町民福祉課	町民	主幹	
		主幹	中嶋 正文	産業建設課	産業	主幹	
		主事	田中 讓	総務課	運転管理	技能員	
		税務	主任	小鹿 京子	今別小学校	技能員	
企画課	運転管理	主幹	太田 政彦	総務課	企画	主幹	
		課長	斉藤 始	産業建設課	産業	次長	(兼)農業委員会事務局長
		次長	山田 基	総務課	新幹線対策	次長	
		主幹	伊東 実	産業建設課	産業	主幹	交流センター
		主任	菊山 憲雄	総務課	総務	主任	交流センター
町民福祉課	町民	主幹	太田 和泉	総務課	企画	主任	
		主事	阿部真紀子	給食センター		調理員	
		課長	中野 信孝	町民福祉課	福祉	次長	(兼)今別診療所事務局長 (兼)包括支援センター所長
		次長	小鹿 康弘	町民福祉課	町民	総括主幹	(兼)今別診療所事務次長
		総括主幹	中道 時男	産業建設課	産業	総括主幹	
	福祉	総括主幹	木津 歌子	総務課	企画	総括主幹	
		主幹	阿部たく子	教育課		主幹	
		次長	南 ひとみ	今別診療所	事務次長		
		総括主幹	島中 一	水道課		総括主幹	
		主幹	関 恵子	産業建設課	建設	主幹	
産業建設課	建設	主幹	山崎 真直	町民福祉課	福祉	主任	(兼)包括支援センター主任
		主任保健師	三橋あゆみ	町民福祉課	福祉	保健師	
		次長	阿部 敬治	産業建設課	建設	次長	(兼)農業委員会事務局長
		総括主幹	阿部 純夫	総務課	企画	総括主幹	
		主幹	神 寿徳	町民福祉課	町民	主幹	
出納室	建設	次長	藤巻 秀幸	水道課		次長	
		主幹	平山 治門	水道課		主幹	
		主幹	平山 寛哉	建設課		主任	
		会計管理者	戸嶋 志郎	出納室		次長	(兼)出納室長
		次長	綿谷 敏明	町民福祉課	福祉	総括主幹	
今別診療所	主幹	菊池まゆみ	教育課		主幹		
教育委員会へ		綿谷 広巳	総務課	企画	次長		
議会事務局へ		宮本 正道	町民福祉課	福祉	次長		
今別町社会福祉協議会へ		小鹿 金吾	町民福祉課	町民	次長		

※(解)は兼務及び派遣を解く。

※(兼)は職務を兼ねる。

★ 新採用

課(所属)名	新		氏名	備考
	担当	職名		
総務課	総務課付		小山内 樹	青森地域広域消防事務組合へ派遣
			小鹿 太	青森地域広域消防事務組合へ派遣
企画課		主事	奥崎 匠	
産業建設課	建設	主事	阿部 聖	

★ 教育委員会

課(所属)名	新		氏名	旧		備考
	担当	職名		課(所属)名	担当	
教育課	課長		綿谷 広巳	町長部局から		(兼)中央公民館館長 (兼)学校給食センター所長 (兼)町立体育館館長
		次長	一戸美夜子	教育課		次長 (兼)学校給食センター副所長
町長部局へ			阿部たく子	教育課	主幹	
			菊池まゆみ	教育課	主幹	
			小鹿 京子	今別小学校	技能員	
			阿部真紀子	学校給食センター	調理員	

※(兼)は職務を兼ねる。

★ 議会

課(所属)名	新		氏名	旧		備考
	担当	職名		課(所属)名	担当	
議会事務局		事務局長	宮本 正道	町長部局から		

★ 農業委員会

課(所属)名	新		氏名	旧		備考
	担当	職名		課(所属)名	担当	
農業委員会事務局		事務局長	阿部 敬治	町長部局から		
町長部局へ			斉藤 始	農業委員会事務局	事務局長	

★ 派遣

課(所属)名	新		氏名	旧		備考
	担当	職名		課(所属)名	担当	
今別町社会福祉協議会		事務局長	小鹿 金吾	町民福祉課	福祉	次長

★ 再任用

課(所属)名	担当	職名	氏名
今別診療所		准看護師	宮本さ江子

★ 退職者(3月31日付け)

定年退職 米田 孝則 定年退職 相内 勇 勸奨退職 木津 一男
定年退職 田中 裕文 定年退職 吹田 良樹 勸奨退職 田中 祥一
定年退職 佐々木哲郎 勸奨退職 藤田 聡

イマダス

まちの行事予定 (4/1~5/10)

※行事予定名・開催場所・担当を掲載しています。

4/7 (木)	・新入学(園)児の交通事故防止運動(13日まで)	総務
	・今別小、中学校入学式	教育
	・教職員新任式(中央公民館)	教育
8 (金)	・青森県立青森北高今別校舎入学式	教育
10 (日)	・春の火災予防パレード	総務
11 (月)	・春の火災予防週間(18日まで)	総務
14 (木)	・公民館講座開講式	教育
15 (金)	・山火事防止パレード	産業
5/2 (月)	・軽自動車税納期限	税務

温泉開発事業アンケート結果のお知らせ!

町民の皆様にお願ひした「温泉開発アンケート」へのご協力ありがとうございました。

アンケートの集計結果は賛成55.23% 反対42.01% その他2.76% でした。賛成が過半数でしたが協議した結果、温泉開発事業は中止することになりました。(町民よりいただいたご意見や、町の考えなどは毎戸へすでに配布しております。)

東北関東大震災義援金受付中

役場庁舎内に募金箱を置き、町民の皆様からの義援金を受け付けております。

- ・取扱期間 平成23年5月31日(火)まで
 - ・物資は受け付けておりません。
 - ・詳しいことは今別町役場町民福祉課 福祉担当へお問い合わせください。35-3004
- 日本赤十字社青森県支部今別町分区

農業者の皆様へ!

農業者戸別所得補償制度の受付が始まりました。◇畑作物にも対象を拡大して本格実施します。

- 我が国の食料自給率向上と農業の再生を目指す対策です。
 - 交付申請期間 平成23年4月18日～平成23年6月30日
 - ご相談は、今別町水田農業推進協議会(産業建設課、JA等)、お近くの農政事務所まで。
- 《お問合先》
青森農政事務所農政推進課 017-777-3512(内線331)
今別町水田農業推進協議会 0174-35-3005
(今別町役場産業建設課内)

編集後記

地震国「日本」といって、マグニチュード9.0という未曾有の巨大地震が襲ってくるのはだれが予想できたでしょう。ニューヨークで発生した地震で、高い志を持って現地に行った日本の若者が多く被災した光景に心を痛めていた時でした。遠い外国の出来事と思っていた矢先、3月9日には三陸沖を震源とする大きな地震があり、これにも驚かされました。

その2日後にあの大震災。今別町も停電により電話も不通となり、津波に警戒し避難するなど、不安な時間を過ごしました。電気が復旧してから惨状をテレビで見ると、大地震がもたらした被害の大きさに胸をしめつけられました。初めて「計画停電」などで、国中が被災地を支援する動きがあり、世界中からお見舞いや救援物資などが寄せられています。一日も早い復興を願ひ、自分が出れることは何かを考えてみたいと思います。

2月に地震ハザードマップが各家庭に配布されています。避難所の確認やわが家の防災メーキングなどを活用しましょう。(木津歌子)

65町のたから



木村 大雅(母 香織さんの願ひ)が(団地地区)ちゃん

元気ですくすく、優つこくに育つてほしい。

※町に住所を有する3歳以下(平成20年4月2日誕生日以降)の子どものさんを掲載しています。

きらりこの人 13

松本 ツヤ子(西田 63歳)さん



ラテン系のダンスが好きだと語る松本ツヤ子さん。

中央公民館で、「社交ダンスサークル舞夢(まいむ)」の講師をしている松本ツヤ子さんにお話を伺いました。ツヤ子さんは、青森市のダンス教室で20年近く学んだ経験があり、「町内でダンスを教えるほしいという人たちがいるが、やってみたら?」と言う夫の言葉に公民館で教えることに踏み切りました。サークルで講師をしてから4年目になります。

サークルの名前「舞夢(まいむ)」はツヤ子さんが考えたものです。木曜日の夜に中央公民館をのぞいてみたら「ツー(2)、スリー(3)、フォー(4)、ワン(1)」、「ツー、スリー、フォー、ワン」とツヤ子さんの明るい声が聞こえていました。サークルには夫婦で参加している方や、糖尿病のために医師の薦めで始めたという方もいました。始めたころは女性が多く参加していましたが、体調や家庭の事情で女の方々はだんだん足が遠のいたようです。

公民館のサークルではルンバやチャチャ、ワルツ、タンゴといろいろなダンスを指導しています。ツヤ子さん自身はルンバやチャチャ、サンバなどのラテン系が好きだということです。

前に通っていた青森のダンス教室の発表会で華麗に踊る姿や、司会を担当するツヤ子さんが写っている写真を見せていただきました。その教室では春と秋の年2回発表会を開催していたそ



ツヤ子さんと一緒に男性会員がステップを(中央公民館で)

うです。他に趣味を持たないツヤ子さんは、ダンス教室に通うのだけは家族の理解を得て続けました。

〔情報提供のお願い〕

東北関東大震災により、被災地から当町に一時避難(帰宅)している方がいましたら、情報の提供をお願いします。

情報提供先: 今別町役場 総務課総務担当 0174-35-2001

お悔やみ申し上げます

今別の姿

(平成23年2月28日現在)

勝野 ハル工 (86)	今別	面積	125.28km ²
鳴海 キク工 (88)	西田	人口	3,427人(+2)
		男	1,605人(+2)
		女	1,822人(+0)
		世帯数	1,572 (+2)
			()内は前月比

掲載を希望されない方は、届出の時に町民福祉課町民担当へ申し出て下さい。また、東奥日報・東奥ウェブについても同様申し出て下さい。



戸籍の窓口

(2月1日から28日までの届出先)